

生活科部門

総評

夏休みの短い期間だけでなく、興味を持った内容を長期的に観察・研究している作品、また昨年のテーマをより掘り下げて研究している作品が例年より多く集まり、その根気の良さ・粘り強さに驚かされました。テーマについては、植物・生き物の観察だけでなく、お手伝い・町の探検・世界遺産などのテーマが例年より多く見られました。身の周りのことから興味のあることを見つけて出すことができているのはとても良い傾向です。ただ、興味のあることを調べても、最終的な結果のみをまとめ美生活へのふりかえりがないものも依然目立ちます。調べた結果どう感じたか、自分の生活にどのように活かそうかなども必ずまとめるようにしましょう。

賞 文部科学大臣奨励賞

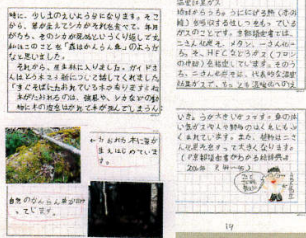
自然はかんらん車
日本の二つの世界自然遺産をめぐって
(知床・白神山地)

東京都 白百合学園小学校 2年 村松 美悠加

自然や環境問題に興味のあった美悠加さんが、世界自然遺産である知床と白神山地を訪れ、そこで体験したことを、二百字語原稿用紙美に百枚以上にまとめた。知床の森で動物も植物もお互い影響しあっていること、そこを知り、それを森はかんらん車のように美悠加さん自身の言葉で表現し、「自然はかんらん車」を止めてはいけない」と手とめていきます。問題意識を持ち、体験から学んだことを自分の言葉でしっかりとまとめた大作です。



写真のちり紙も上手に貼っています。

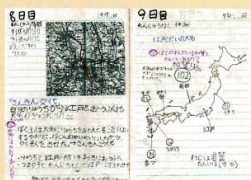


賞 子どもの文化・教育研究所 理事長賞

泳いで世界いさんをめざそう

東京都 筑波大学附属小学校 2年 野口 将汰

ほぼ毎日しているという水泳を、なんと生活科の作品に活かしてしまっただけのユニークな作品です。家をスタート地点にしてその日泳いだ距離を地図上に進め、世界遺産の日光を目指します。同様に毎日テーマを決め、それを繰り返します。色の使い方やコーナー作りなどまとめる方も上手です。住所の加賀と加賀藩前田との関係など様々な発見があり、興味を持って研究を進めている様子が伝わってきました。

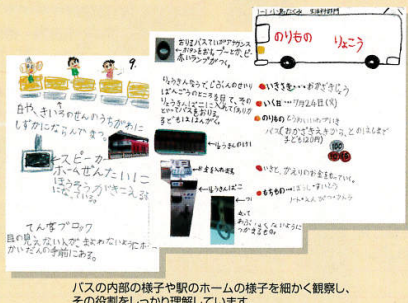


賞 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長賞

のりものりょう

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 1年 小島 拓海

目的地まで利用するバスや、駅の構内を探索した拓海さん。出発前にはバスの乗車マナーを確認したり、探検する場所を調べ、ことをあらかじめ考えたりと、準備万端。1年生ながら蓄積したことを研究で発揮できたことは立派です。時刻表から二あさとタガは、学校がいかにへいく人がつかうのでバスがたたくさん出ているなどの鋭い気付きも、自分と社会との密接な関わりを感得できたことが、作品から伝わってきました。



バスの内部の様子や駅のホームの様子を細かく観察し、その役割をしっかりと理解しています。

賞 中央出版株式会社 社長賞

ほくのだいじなクワガタムシ
パート2 オオクワガタがうまれたよ

岐阜県 美濃加茂市立山手小学校 2年 渡辺 晴大

「オオクワガタのオス(オオクワ)とメス(メアリ)をくっさせてたまごをうませたい」という目標に向かっています。晴大さんの飼育記録がはじまりです。クワギの水を水につけ、エサ入れの形を変えて、そして生まれたオオクワガタの子どもたちを根気よく愛情をもって飼育・観察した記録です。疑問に思ったことは図鑑で調べ、その結果と晴大さんのクワガタたちとを比較します。調べたことに満足せず、自分たちの見解をもつ姿勢は、まさにクワガタムシはかせです。



待望のオオクワガタ誕生! 感動が伝わってきます。

賞 優秀賞

縄文時代の研究

東京都 筑波大学附属小学校 2年 吉原 薫子



ごきんじょたんけんノート

東京都 白百合学園小学校 1年 青柳 純

